

平成23年度 相生学院高等学校 学校評価結果

構造改革特別区域法等の基準により相生市が設置の認可を行った相生学院高等学校について、平成23年度の学校運営全般の状況を同校から提出された資料、現場の視察、相生市教育特区学校設置審議会の意見等を参考に市として評価を行いましたので、その結果を次のとおり公表いたします。

		評 価 の 視 点	評 価	評 価 コ メ ン ト
評 価 項 目	各教科の状況	授業の状況 特別支援教育の状況 進路指導の状況	良い	<p>多方面から入学・転編入してきた生徒が、細やかな教育課程のもとに一生懸命学んでいる。また、教師の指導も基礎学力の定着と応用力の育成を常に心がけ、日々努力が重ねられており評価できる。</p> <p>特別支援教育の体制整備についても、施設面で困難なところがあるが、本教育への理解を図り、肢体不自由な生徒の入学を許可し、丁寧な生徒への支援が見られる。</p>
	生徒の状況	生徒の人格的発達 生徒指導等の状況 安全管理の状況 学校に対する生徒・保護者の意見・要望等の状況	良い	<p>生徒が年ごとに増加してきているなか、生徒一人ひとりの個性や特性を積極的に把握し、生徒の理解に努め、きめ細やかな指導が行われている。</p> <p>スクーリングに登校した生徒の姿は全体的に明るい雰囲気です。素直な言動がとれ、一生懸命に学ぶ姿勢から、社会への自立への意気込みを感じる事ができた。</p> <p>さらに、生徒が自ら進学やスポーツなどそれぞれの目標に向かって、進路決定を行い、社会に羽ばたいており評価できる。</p>

<p>学校管理運営の状況</p>	<p>組織運営等の状況 教育目標と学校評価の状況 設置者と学校の取組状況</p>	<p>良い</p>	<p>教育目標にのっとった学校運営が着実になされている。なかでも、全国各地でたくさんのコースを設定し、特色ある学校づくりを目指す学校経営は、現代の若者の個性や特性及び将来への希望に合致し、生徒たちの生活設計の確立と充実に貢献しており評価できる。</p> <p>また、設置者と学校の取り組み状況についても、資料等から教育教具は適切に整備されているとともに、様々なIT機器を活用し、教材の配布、連絡、指導を行っている。</p> <p>さらに、今年度は、それらを客観的に評価するための学校関係者評価及び専門家に依頼した外部評価を取り入れ、学校の資質向上に取り組んでおり評価できる。</p>
<p>学校・家庭・地域の連携協力の状況</p>	<p>学校に関する情報公開の状況 学校と保護者・地域住民等との連携協力の状況</p>	<p>おおむね満足</p>	<p>学校の情報公開は、ホームページ上で積極的な特色ある発信がなされている。また、工夫した地域貢献事業や特別課外授業で地域との連携もあり評価できる。</p> <p>今後、学校は日々の生徒の生活態度の細やかな把握のために、保護者との連携をより深めるとともに、積極的な学校便り等の配布による情報提供を行い、相互の信頼関係を一層構築していただきたい。</p>
<p>学校設置による効果</p>	<p>学校が設置されたことによる経済効果</p>	<p>おおむね満足</p>	<p>目に見える大きな経済効果等は感じる事ができないが、スクーリングやペーロン祭などの市の行事等への参加により、市内の店舗の使用や生徒のバス利用等、地域活性化に寄与していることを考えると評価できる。</p> <p>また、テニス部・ボクシング部の活躍により、新聞報道等で「相生市」が全国や世界へのPRとなっており、市への貢献度は大きいといえる。</p>

	市との連携協力の状況	市への現状報告及びセーフティネット対策の状況	おおむね満足	認可者である相生市は、学校との事務連絡及び報告では、一定の連携が図られているが、市にある学校として更なる充実と発展を築いていただきたい。
--	------------	------------------------	--------	--

総括 ・ 課題	<p>相生学院高等学校評価基準に基づき総合的に評価を行った結果、全体的に評価できるものである。</p> <p>特に、スクーリングでは生徒たちの表情が明るく、授業などに意欲的に取り組む姿勢と教職員の生徒に対する熱い思いを感じる事ができた。この成果は、教職員をはじめとした関係者の努力の賜物だと思う。</p> <p>今後は、ホームページや学校便りの積極的な発行で、啓発を行い、更なる学校経営の安定化と生徒たちが楽しく学べる学校づくりや生徒の人材育成に邁進していただきたい。</p>
---------------	--

評価項目については、「優れている」、「良い」、「おおむね満足」、「要改善」、「注意」の基準で評価しています。